

第 21 回（2024 年）環境情報科学ポスターセッション

優秀ポスターの発表

2024 年 12 月 9 日に開催された 2024 年度環境情報科学 研究発表大会において、第 21 回環境情報科学ポスターセッションが行われ、61 件の研究発表がありました。

学術委員等の審査委員 9 名において、発表内容やデザイン、質疑応答への対応の観点について公正に採点し、また集計結果についての厳正な審議のうえで、下記優秀な発表 8 点を選定しました。優秀賞は一般の部と学生の部ごとに、総合的に評価の高かった順に理事長賞・学術委員長賞・事務局長賞として選定しました。受賞者の皆様、おめでとうございます！

研究成果を取りまとめた
ただいて、ぜひ今後の本学会
での研究論文発表などにつな
げていただきたいと思います
す。次回に向けて益々の研究
の推進をよろしく願います。



【学生の部】

理事長賞	① 環境 DNA を用いた森林の生物多様性モニタリング手法の開発 川上仁之 氏（慶應義塾大学 政策・メディア研究科） ② 地域の環境・社会・経済への影響を考慮した再生可能エネルギー導入適地の多目的最適化 三井 健矢 氏（大阪大学工学研究科）
学術委員長賞	① 再生可能エネルギー条例と導入ポテンシャルの関係 宮本誠隆 氏（東邦大学大学院理学研究科） ② 地熱開発のリスクコミュニケーションに求められる情報共有の手法に関する研究-坑井掘削において想定外の事象が発生した事例の分析から- 千脇 海都 氏（東邦大学理学部）
事務局長賞	① 地域社会において大人が子どもへ自然体験を伝承するようになるまでの心理的過程の分析 吉富 瑠夏 氏（茨城大学大学院農学研究科） ② 表層土壌汚染物質の多様な曝露経路からの曝露量・健康リスク評価 濱邊将秀 氏（横浜国立大学大学院環境情報学府）

【一般の部】

理事長賞	孤立可能性集落における自立分散型災害対応の体制構築に向けた実践的研究 —長野県伊那市を事例として— 坪井 壱太郎 氏（帝京大学経済学部）
学術委員長賞	新しい里山里海を創る人たちを繋ぐコンソーシアム構築に向けた検討 包 薩日娜 氏（国立環境研究所/京都大学フィールド科学教育研究センター）